

植木団地追い出し絶対反対! 高槻市弾劾!

だ い か い さ い ば ん い

4・15第一回裁判に行こう

にしごおり たいきょい じはんやおきた あつ くだ
西郡から大挙行きましょう。ひる1時半八尾北に集まって下さい



昨年11・30植木団地追い出し許すな!高槻市富田の富寿栄住宅住民が見守る中をデモ

4・15植木団地第1回裁判闘争
4月15日午後3時(2時半から傍聴抽選)
大阪地裁202大法廷

植木団地から一歩も退かず生きるために闘う

「我々が40年にもわたって汗水を流し、精魂こめて守り育んできた植木団地は、園芸業を生業とする我々労働者にとってかけがえのない生産の場であり、団結して生きていくための命の源である。その植木団地を、何の話し合いも相談もなく、ある日突然一方的に「明け渡せ」と通告してきた高槻市のどこに正義があるのか。植木団地で働き、生計を立てている労働者とその家族は、路頭に迷って死んでもかまわないという、天人ともに許さざる暴挙である。」(11・30集会戦闘宣言)

植木団地は、高槻市富田地域の地場産業である園芸産業をもとに、部落の労働者の「生きさせる」「仕事よこせ」の闘いで、1975年に高槻市に土地を提供させて建設した労働と生活、闘いと団結の拠点です。この植木団地に対して、2013

年11月、高槻市は、「公有地の有効活用」と言うて「2014年11月30日までに出していけ」と突然、通告してきました。まさに植木団地で働く労働者に対する「会社閉鎖・全員解雇」攻撃そのものです。市有地が一番多い西郡で、「土地活用」と言うて更地化をねらう八尾市と全く同じ攻撃です。絶対に許せません。

高槻市を弾劾する裁判に打って出たぞ

「いよいよ私たちが攻める番だ」と、植木団地の労働者は、2月6日、「植木団地の使用を不許可にした決定を取り消せ」と、高槻市を相手に攻撃的に提訴し、「植木団地追い出し絶対反対!高槻市弾劾!」の裁判を起こしました。4月15日、大阪地裁大法廷で第1回裁判が開かれます。植木団地追い出しと西郡の更地化・住宅追い出しは同じ攻撃です。植木団地追い出しを許さない!西郡からも大挙して駆けつけよう。

植木団地闘争は八尾北西郡の闘いと一体の闘い
植木団地の労働者は、昨年9月幸第2公園で行われた強制執行弾劾全国集会にも、「植木団地を守るぞ!」というのぼりを林立させて大挙登壇し、この闘いは自分たちの闘いと闘いだ」と西郡の団地の中を一緒にデモしました。
10月5日には、全国水平同盟高槻支部を結成しました。
10月11日には植木団地労働組合が結成されました。



全国水平同盟西郡支部
八尾北医療センター労組
関西合同労組大阪東部支部

全国水平同盟に入ろう
連絡先: 八尾市高砂町3-85-6
電話・FAX: 072-991-7729
ブログ <http://nisigoorisibu.cocolog-nifty.com/blog/>
Eメール: zensuidoumei@yahoo.co.jp 2015/4/10発行

た。労働者の怒りを心の底から解き放つ、闘いの柱がぶつ立ちました。植木団地の仲間、



昨年10月5日全国水平同盟高槻支部結成

自分たちは労働者だ！と宣言し、植木団地闘争を「労働者の生きさせる！」の闘いとして立ち上がったのです。

労働組合を作り、11月30日追いつけ期限を突き抜けて植木団地を守りぬく

11月30日、「植木団地追いつけ反対！安倍を倒せ！全国総決起集会」を290人の結集でかちとりました。植木団

不当な3月雇止め解雇撤回で3波のストに決起

非正規職撤廃！不当解雇を撤回せよ！と訴えて、郵政新大阪局で働く関西合同労組組合員Uさんと関西労新大阪局分会の仲間は、3月16、23、30日の三波のストライキに決起した。



スト支援闘争に西郡支部も決起

些細なミスを実とした解雇は絶対に許せない。ミ



昨年10月11日植木団地労働組合結成

地の仲間は、切り崩し攻撃と闘い、団結を守り、拡大して、高槻市が言ってきた「立ち退き期限」の11月30日突き破り、全国の労働者とともに

追いつけ攻撃を粉砕しました。西郡からも支部、八尾北労組、関西合同労組を守る会の仲間が大勢参加しともに闘いました。11・30を迎え撃つた団結でいよいよ攻勢をかけ、植木団地を追いつけと高槻市を弾劾する裁判闘争に攻勢的につつてでたのです。

労働相談やってます

高槻市による裁判破壊の最後の切り札「理事長つぶし乗り越え闘い進む

裁判でウソがばれ、一方的に職場と仕事を奪うことの不当性が明らかになることを死ぬほど恐怖した高槻市と解放同盟幹部は、なりふり構わず「裁判つぶし」に襲いかかってきました。

高槻市は、植木団地労働組合や全国水平同盟高槻支部の労働者の団結をつぶすために、部落解放同盟富田支部幹部や悪徳弁護士を手先に使って、ウソとだまして、人間性を踏みしめて人格を破壊し、生業を奪い、家族関係を

にまみれた旧い解放運動を脱しきれなかった理事長は高槻市に屈服し、裏切りに走り、植木団地闘争から脱落・逃亡しました。理事長の裏切りを絶対許さず徹底的に弾劾するとともに、より強固に団結をうち固め、直ちに新たな体制を確立し闘いに打って出ています。

労働者の誇りかけ団結して闘う

2月20日、植木団地裁判勝利に向けた決起集会が90名の結集で勝ち取られました。当該・家族が一体となって闘



2月20日裁判勝利総決起集会

団結をより強くうち固めました！植木団地で誇り高く堂々と生き闘います！勝利をめざして家族ぐるみで闘いぬく植木団地労組・全国水平同盟高槻支部の決意に、共に闘う思いを込めた割れるような拍手がおこりました。西郡支部の仲間は「自分たちも激しい切り崩し攻撃に負けず、団結を守り絶対反対で闘いぬくことで勝利してきた。高槻支部も必ず勝てる」と団結を拡大した喜びを語りました。

団結を拡大すれば勝てる！4・15西郡からも大挙して駆けつけよう

西郡に続いて地区協・解放同盟の裏切りをうち破って新しい解放運動が高槻で闘われています。この「生きさせろ！」の闘いを全国に広げ、裁判闘争に勝利し、植木団地を労働者住民の闘いの拠点として固めよう。4・15裁判闘争に、西郡からも大挙駆けつけよう。